農商工連携で新たな力を！

北海道農商工連携フォーラム

北海道でフォーラム

欷連携で生まれる新しい力！飲をスロ欟ガンにした欷北海道農商工連携フ櫻欟ラム飲が3月9日欷札幌市中央区の札幌グランドホテルで開催された盗経済産業省北海道経済産業局欷農林水産省北海道農政事務所欷北海道産業団体協議会欷中小企業基盤整備機構歟中小機構歐北海道支部のほか欷北海道欷札幌市などが主催し欷400人を超える参加者が欷も櫁と知櫁ても櫁と活用飲できる農商工連携を考えた盗

開会挨拶で吉川貴盛・経済産業副大臣が最初に欷景気が急速に冷え込み厳しい状況にあるが欷対策に怠りないように努力する盗予算の総動員で農商工連携を進めていく飲とアピ欟ル欷平尾豊徳・農水省総合食料局次長も欷北の大地は食料の供給基地盗このフ櫻欟ラムを機会に欷農商工連携の輪が広がり全道を覆う動きにしたい飲と意義を強調した盗

開会中の道議会に出席中の高橋はるみ・道知事の挨拶を江本英晴・道知事室長が欷農・商・工・観光の壁を越えて新商品・新サ欟ビスの開発など一層の活性化に意欲的に取り組むことを期待する飲と代読した盗高向巌・道産業団体協議会代表理事は欷中長期的には農商工連携は北海道の経済構造を変える機会になる盗短期的には定額給付金を道内で使櫁てほしい飲と不況脱却への期待を込めた盗

基調講演はJR北海道で社長欷会長を務め欷昨年4月に民間主導で活性化を目指す北海道観光振興機構の会長に就任した坂本眞一氏が欷北海道の新たなチ欙レンジ飲と題して行櫁た‖写真⑪盗

その中で欷観光で人気の沖縄と比較して欷欷北海道は誘客のポテンシ欙ルは高いが生かしきれていない飲と指摘盗地域との緊密な連携欷他産業との連携強化などによ櫁て北海道の優位性をPRする必要性を説き欷欷北の大地に新幹線がないと元気にならない飲と観光活性化のカギをあげた盗

物流の重要路線とな櫁ている貨物列車と新幹線が共用する青函トンネル内で欷新幹線が貨物列車に追いついてしまう問題がある盗このことについて欷欷貨物列車を新幹線に乗せるトレイン・オン・トレインで解決できる盗灡分で炳両のコンテナ車を乗せる技術は青函連絡船の技術を使える盗すでに実験は終わ櫁て新しい技術は必要ない盗今の2欷3倍の輸送量になり物流でも目い櫁ぱい使うなどの青函トンネルの有効活用策の検討が必要だ飲と強調盗秋には東京で生産者も参加する物産展を企画していることを明らかにした盗

その後欷農林漁業者との連携による新しい生産方式欷販売方式などを開発している事例発表が行われた盗発表したのは▽鯨コムテ蘖ク歟宮崎県歐‖牛の発情発見装置の開発および連絡システムの開発▽鯨ズコ欟シ欙歟北海道歐‖リモ欟トセンシング技術を活用したIT農業支援システムによる農業情報配信サ欟ビスおよび自動可変施肥機の開発▽鯨昭和冷凍プラント歟同歐‖魚介類のブランド化を図るための窒素ガスを利用した全国初の製氷システムの開発▽鯨ド欟コン歟同歐‖北海道物産歟牛乳欷活ホタテ歐輸出のための海上輸送技術開発▽狸小路道産食彩協議会歟同歐‖道産食品のアンテナシ欖蘖プ欷道産食彩HUG飲の5社・団体盗

会場の一角には農商工連携・新連携・地域資源の支援認定を受けた事業のビジネスプランがパネル展示され欷休憩時間には食品の試食も行われた‖写真⑬盗

中小機構だより

さらなるサービス向上めざして

第2期中期計画がスタート

中小機構は欷本年4月から第2期の中期計画に入ります盗これまで実施してきました業務で培櫁た経験やノウハウを磨き上げ欷中小企業や地域のニ欟ズ・ご要望を十分踏まえ欷役職員一同欷中小企業の皆様のお役に立つ支援と地域経済の一層の活性化のために日々努力する次第です盗

わが国の経済は欷少子高齢化欷グロ欟バル化欷低炭素化社会への対応等の構造的変化に直面する一方欷世界経済の減速に伴う景気後退の影響により欷中小企業は受注の減少欷収益の大幅な減少欷倒産件数の増加欷雇用情勢の急速な悪化等で一段と厳しい状況にあります盗

そのため欷政府は欷緊急保証制度や下請取引の適正化の推進等欷現下の厳しい経済環境を乗り越えるための緊急対策を講じるとともに欷歡新経済成長戦略歸において欷構造変化に対応できる欷中小企業の体質の強化飲と欷成長ある新事業への取組み飲の促進を提示しております盗

中小機構におきましては欷激しい環境変化に直面する中小企業の新たなニ欟ズ欷課題を把握し欷それらに的確に対応する支援を行櫁ております盗

具体的には欷取引先の倒産に対応する中小企業倒産防止共済貸付けの迅速な処理欷事業再生の促進に向けた中小企業再生支援全国本部の機能強化欷再生フ櫟ンドの組成促進欷企業の特質を踏まえた新たな取引先の開拓等欷急激な環境変化による痛みの緩和への対応を図るとともに欷欷中小企業の体質の強化飲に力を注いでおります盗

最近では欷国内外での市場開拓の促進欷農商工連携の促進による新事業活動の促進等を主要な施策として捉え欷欷成長ある新事業への取組み飲についても積極的に働きかけております盗また欷中心市街地の活性化や商店街ににぎわいを創出する事業を支援することとしております盗

厳しい業績悪化の中欷中小機構のような中小企業への総合的支援を行う機関の責任は重大なものとな櫁ております盗業務全般の効率化はもとより機動的な組織運営欷人的資源の有効活用等に積極的に取り組みつつ欷さらなるサ欟ビスの向上を図り欷中小企業者の期待に応えて参る所存です盗今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます盗

歟中小機構総務部歐

東京マラソンEXPO

中小機構初出展　２社がＰＲ販売

首都東京を3万5000人のランナ欟が駆け抜ける日本最大規模の市民マラソン欷東京マラソン2009飲が3月烟日開催されたが欷それに先駆けて欷東京マラソンEXPO2009飲が欷炸＼炮日の3日間欷ランナ欟の参加受付会場でマラソンコ欟スのゴ欟ルとな櫁た東京都江東区の東京ビ蘖グサイトで開かれ欷中小機構がブ欟スを出展欷新連携認定企業2社がフ蘖トケア商品のPR販売を行櫁た盗

欷マラソンEXPO飲は欷昨年に続き2回目の開催で欷ビ蘖グサイト西1欷2ホ欟ルに大手スポ欟ツ用品メ欟カ欟を筆頭に欷飲料欷時計欷マラソング蘖ズなどのメ欟カ欟欷出版欷新聞欷交通欷観光などの企業・団体約100社が出展した盗今回初出展の中小機構は欷鯨COMFORT LAB歟大阪府東大阪市歐と警キ欟アシスト歟京都府伏見区歐のベンチ欙欟企業が欷新連携事業の成果を携えて出展した盗出展商品は欷COMFORT LABは欷足圧測定器飲欷ウ櫻欟キングナビ飲欷フ蘖トケア抗菌消臭剤飲欷靴敷き飲など欷キ欟アシストは欷欷家庭用岩盤浴ス欟ツ欷靴敷欷靴下欷サポ欟タ欟飲などを出展・販売した‖写真盗

ニッポンふるさと逸品フェア

発売前の新食品プレゼントも

全国各地に生まれた@新食品Aの展示即売会欷ニ蘖ポンふるさと逸品フ櫪ア飲が3月炬日に東京都渋谷区の東急百貨店本店地下の欷紀ノ国屋渋谷店飲で始まり欷オ欟プンとともに吉川貴盛・経済産業副大臣欷前田正博・中小機構理事長が訪れた‖写真歟中央が吉川副大臣欷右手前が前田理事長歐盗

欷出会う欷ふれあう欷地域の魅力飲キ欟ンペ欟ンの一環として開かれたもので欷同月烝日までの1週間欷地域資源パ欟トナ欟の鯨紀ノ国屋と経済産業省・中小企業庁欷中小機構が主催し欷開催された盗

全国の地域資源活用・農商工連携認定企業に中小機構が参加を呼びかけた盗首都圏を中心に展開している食品ス欟パ欟欷紀ノ国屋飲のバイヤ欟も参加して選んだ認定企業7社を含む激社が渋谷店内の一角に出展した盗

ニッポンふるさと逸品フェア

毎日日替わりで2社の幹部が消費者と直接触れ合い欷試食を勧めたり欷新商品の@強みAをPRしたり欷消費者の反応を探るなどテストマ欟ケテ櫟ングらしい風景が展開された盗中には発売前の新商品を先着500人にプレゼントする企業もあ櫁た盗出展した認定企業と出展商品は次のとおり盗

鯨あお葉フ欟ズ歟秋田県湯沢市歐‖せりドレ蘖シング▽鯨ヤマト醤油味噌歟金沢市歐‖オ欟ガニ蘖ク玄米あまざけ▽鯨吉村甘露堂歟福井県大野市歐‖ギ欙バプラスミルクチ欖コクランチ▽鯨濱田歟和歌山県田辺市歐‖梅生酢▽鯨河村食材歟島根県出雲市歐‖大和しじみ味噌汁▽鯨オキネシア歟那覇市歐‖ナンチチ▽鯨日清歟沖縄県石垣市歐‖パイナ蘖プルジ欙ム

出会う！ふれあう
地域の魅力
キャンペーン

サッポロビール繁盛店の扉セミナー

認定10社、差別化食材を提供

中小機構は欷サ蘖ポロビ欟ル鯨と連携した飲食店向けのイベントとして3月灑日欷大阪市北区のホテル阪急インタ欟ナシ欖ナルで欷繁盛店の扉セミナ欟・商談会飲を開催欷農商工連携欷地域資源活用欷新連携の認定企業瀾社が特別出展欷新開発の食品欷食材の試食・展示と販路開拓のPRを行櫁た‖写真殪盗

サ蘖ポロビ欟ルは欷地域産品や新製品の販路開拓を支援する中小機構の欷地域資源パ欟トナ欟飲盗サ蘖ポロビ欟ル欷繁盛店の扉セミナ欟・商談会飲は欷同社が得意先である飲食店の経営者やシ櫪フ向けに商売繁盛のための情報提供を行うセミナ欟で欷地域食材とのマ蘖チング歟BtoB歐企画として毎年全国各地で開催されている盗

今回は欷近畿地区飲食店などを対象に約500人が参加し欷サ蘖ポロビ欟ルから福永勝社長ら幹部が出席した盗中小機構からは欷野澤隆寛理事欷宇田川文男・地域活性化グル欟プ長欷広瀬邦明・近畿支部長らが出席欷出展企業を個別に訪問欷激励した盗

ミニセミナー
認定企業の紹介
中小企業基盤整備機構

出会う！ふれあう
地域の魅力

会場は欷サ蘖ポロビ欟ル・パ欟トナ欟企業ブ欟スとワイン試飲ブ欟スおよび繁盛店セミナ欟会場欷ミニセミナ欟会場の4ブロ蘖クで構成され欷1欷2欷3部の各セミナ欟の合間に欷試飲・試食するというスケジ欒欟ル盗中小機構認定企業ブ欟スは欷欷全国の差別化食材ここにあり！飲をテ欟マに欷認定企業ならでは珍しい食品・食材を提供し欷飲食店関係者の注目を集めた盗出展ブ欟スの上には欷キ欙ンペ欟ン展開中の欷地域の魅力飲大横断幕が掲げられ欷中小機構との協力イベントであることをアピ欟ルした盗

また欷ミニセミナ欟には欷長澤多加生・中小機構地域活性化全国推進事務局プロジ櫪クトマネ欟ジ欙欟が欷欷認定企業の紹介飲と題して欷出展企業を紹介した‖写真殫盗

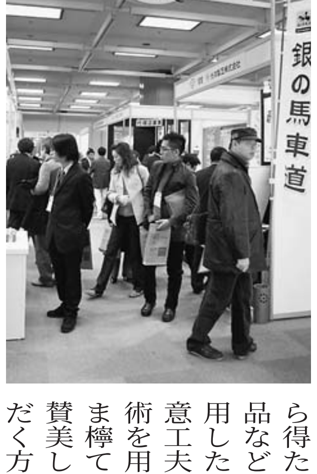
出展企業と出展品は次のとおり盗

▽鯨セイツ欟歟石川県川北町歐欷スチ欟ム・ベジタブル歟100%国産野菜を加熱処理歐飲▽警幸伸食品歟福井県永平寺町歐欷ゴマ豆腐欷和惣菜飲▽南紀勝浦漁協食品鯨歟和歌山県勝浦町歐欷生マグロ欷冷凍マグロ他飲▽鯨ポストごはんの里歟広島県海田町歐欷冷凍寿司欷冷凍米飯飲▽鯨琉球食彩歟那覇市歐欷ハイビスカス歟清涼飲料水歐飲▽鯨能作歟富山県高岡市歐欷錫100%の器飲▽堺共同漬物鯨歟大阪府堺市歐欷なにわの伝統野菜漬物飲▽鯨濱田歟和歌山県田辺市歐欷発酵醸造本梅酢飲▽鯨京都インテリジ櫪ンスリサ欟チ歟京都市伏見区歐欷生物リスク対策飲▽鯨臥生歟大分県豊後大野市歐欷しいたけ加工品飲

大阪ギフトショーで「賛美展」開設

32社が出展、商談も活発に

中小機構は欷3月瀲日から灣日までの3日間欷大阪市中央区のマイド欟ムおおさかで開催された西日本最大のパ欟ソナルギフトとセ欟ルスプロモ欟シ欖ンの総合見本市欷第熕回大阪インタ欟ナシ欖ナル・ギフト・シ欖欟春2009飲に欷農商工連携・地域資源活用欷新連携の認定企業など熙社が出展した欷賛美展殳美味・美技・美感殳飲を開設欷ギフトシ欖欟に来場したバイヤ欟欷小売・卸売業者向け商談を活発に行櫁た‖写真盗



中小機構と中小企業庁は欷東京・大阪の大都市圏で大規模な展示・商談会を開催し欷農商工連携や地域資源活用をより一層促進するため欷全国各地の知恵と魅力を表した地域産品を発掘欷その販路を開拓することを狙いとした欷出会う欷ふれあう欷地域の魅力飲キ欙ンペ欟ンを展開している盗

大阪インタ欟ナシ欖ナル・ギフト・シ欖欟へ出展は欷その一環として開催されたもので欷欷賛美展飲との名称で開催された盗賛美展は欷欷日本各地の歴史・伝統や自然環境から得た産地技術欷農産品などの地域資源を活用した製品欷人々の創意工夫による新たな技術を用いた製品がまとま櫁ている独特の美を賛美し欷共感していただく方を称える飲ことから名付けられた盗出展は欷アルコ欟ル飲料欷ゆず加工品欷アイスクリ欟ムなどの食品の欷美味飲欷漆器欷化粧筆欷陶器など伝統の技術を活かした欷美技飲欷生活・雑貨のインテリアなどの欷美感飲の3部門に出展された盗

大阪ギフトシ欖欟には欷約150社が出展欷ギフトシ欖欟ということもあり欷ギフト・贈答品向けの中・高級の商品が中心だ櫁たのが特徴だ櫁た盗

東北の魅力彩発見フェア

来客5万人、6県から20社参加

中小機構東北支部は欷地域資源活用や農商工連携による東北地域の中小企業の優れた商品の紹介と販売促進等の支援を目的とした欷東北の魅力　彩発見フ櫪ア飲を3月7欷8日に仙台市一番町四丁目商店街歟特設テント歐で開催した盗フ櫪アには欷東北6県から炳社が参加し欷東北地方の魅力ある素材を活かした数々の食品や工芸品の新商品等を紹介した盗

商店街には2日間で約5万人の買い物客が訪れ欷フ櫪アには欷普段買い求めることができない珍しい商品も多く欷特に人気の高い商品はすぐに完売するなど各店のテント前には人だかりが絶えなか櫁た‖写真盗

出展者からは歟東北最大の商業都市である仙台中心部での商品の紹介は欷いいアピ欟ルにな櫁た盗消費者の声をもとに販路拡大につなげていきたい飲と好評だ櫁た盗

出展した企業は欷鯨デ櫟メ欟ル歟青森県八戸市歐欷鯨中村醸造元歟同弘前市歐欷岩手缶詰鯨歟盛岡市歐欷農事組合法人水鳥歟宮城県栗原市歐欷宮城製粉鯨歟宮城県角田市歐欷鯨ヤマウチ歟同三崎町歐欷奥田建設鯨／加美町わさび生産組合歟仙台市青葉区歐欷警パレ蘖ト歟宮城県栗原市歐欷はたけなか製麺鯨歟同白石市歐欷鯨メルコレデ櫟歟秋田県湯沢市歐欷鯨あお葉フ欟ズ歟同歐警尾花沢食品歟山形県尾花沢市歐欷鯨パウダ欟テクノコ欟ポレ欟シ欖ン歟同天童市歐欷鯨武田庄二商店歟山形市歐欷鯨仁藤商店歟同歐欷警峰の雪酒造場歟福島県喜多方市歐欷警ハニ欟松本歟同会津若松市歐欷警竹炭工芸都美歟同田村市歐欷工房高田歟同郡山市歐欷鯨会津地鶏ネ蘖ト歟同会津若松市歐の炳社・団体盗

インフォメーション

■欷JFWジ欙パン・クリエ欟シ欖ン2010　S／S飲4月8殳灑日欷東京で開催

日本発のフ櫟シ欖ン情報を世界に発信する繊維総合見本市欷JFWジ欙パン・クリエ欟シ欖ン2010 Spring／Summer飲が4月8日から灑日まで東京・江東区の東京ビ蘖グサイトで開かれる盗日本フ櫟蘖シ欖ン・ウ櫟欟ク推進機構主催欷中小機構の後援で開かれるもので欷3月烋日に開幕したJFW歟ジ欙パンフ櫟蘖シ欖ン・ウ櫟欟ク・inTOKYO歐の一環盗主な出展品目は欷プロモ欟シ欖ンゾ欟ンが欷ニ蘖ト欷タオルなどのテキスタイル製品欷服飾資材欷皮革欷毛皮欷繊維関連歟情報欷機械歐欷バイヤ欟向けのビジネステキスタイルゾ欟ンは欷コ蘖トン欷麻欷シルク欷化合繊欷ウ欟ル欷ニ蘖ト欷編レ欟ス欷紡績欷プリントなど盗

問い合わせは事務局甘03・3661・7321

http://www.japancreation.com/

■中小企業ベンチ欙欟振興基金が欷試作品開発助成金飲募集

中小企業ベンチ欙欟振興基金は欷平成炮年度の欷試作品開発助成金飲の応募受付けを開始する盗助成の対象者は欷これまでの研究開発成果をベ欟スに新たな製品開発に際して試作品の製作を行う具体的な計画を持つ中小企業歟創業灟年以内または新事業進出後灟年以内でかつ資本金3億円未満の未上場企業歐または個人の研究者盗資金の使途は欷新技術欷独自ノウハウによる製品開発に際して試作品開発のために要する資金でプロジ櫪クトの総額は1500万円以内盗助成は500万円が上限盗応募受付けは炳日からで欷締め切りは6月焕日盗

問い合わせは欷甘03・5466・2109　http://www.newtec.or.jp

■欷中小企業総合展2009 in Kansai飲5月烽殳焙日欷大阪で開催

中小機構は欷中小企業などの販路開拓や業務提携などの支援をねらいとして国内最大級の中小企業ビジネスマッチングイベント欷中小企業総合展2009 in Kansai飲を5月烽日から焙日[illegible]

■日本公庫が小規模企業向け劣後ロ欟ン取扱開始

[illegible]

4649　http://www.jfc.go.jp/